

令和 7 年度教育事業報告書

事業名	デイリーなすかし初夏の森まつり
期日	令和 7 年 7 月 13 日（日）10：00～15：00
会場	国立那須甲子青少年自然の家（福島県西白河郡西郷村大字真船字村火 6－1）
対象	幼児から小学 3 年生までを含む親子
参加者数	163 家族 636 名
趣旨	季節に合わせた体験活動を行うことを通して、自然体験活動や生活・文化体験活動の魅力を味わうことで、幼児期から学童期の子供が今後も体験活動を行う契機とすることを目指す。

事業内容及び成果と課題		
家族で体験活動を行うことができるよう、「たき火・薪割り体験」「森探検」「森の宝もの探し」「なすかし探偵団」の4つのブースを開設したとともに、那須どうぶつ王国（運営；㈱那須高原リゾート開発）の協力のもと、「ウォータードーム作り体験」「土壌生物を探そう！」のブースを開設した。 本事業の成果として、昨年度よりも250名以上多い636名の参加者を確保できたことや、アンケートの回答のうち「今後も家族で体験活動をしたい」「体験活動はお子さんの成長にとって重要」という回答を90%以上得られたことから、事業の趣旨である「幼児期から学童期の子供が今後も体験活動を行う契機とする」ことを達成できたと考える。当事業は「体験の風をおこそう運動」の一環で実施しており、多くの子供たちの保護者を巻き込んで実際に様々な直接体験に挑戦する活動を提供することによって、体験活動の必要性を体感し今後の活動意欲を喚起する、すなわち「体験の風を起こす」ことにつながったといえる。 本事業の課題は、体験ブースの拡充である。当施設は日光国立公園内に位置しており、自然環境が非常に豊かである。自然に触れたり、自然について学ぶことができたりするブースを増やしていくことで、より多くの家庭に、より豊かな体験の機会を提供し、自然体験の魅力や重要性を普及・啓発していくことができると考える。		
事業の様子		
		
薪割り体験	たき火体験	森探検
		
ウォータードーム作り	土壌生物を探そう！	なすかし探偵団